

53 くうきロケット



扱う自然事象 空気

材料 台所用洗剤の容器1本、画用紙

用具 はさみ、セロハンテープ、ビニールテープ

(1) 台所用洗剤の容器の口に画用紙の筒をさし込む。筒にビニールテープを巻くと、空気がもれないのでよい。

つくり方 (2) (1)の筒の太さに合わせて、画用紙でロケットをつくる。空気が抜けないように、上部に画用紙をかぶせてビニールテープでとめる。

(3) (2)のロケットに翼の飾りをつける。

遊び方 ・筒の上にロケットをかぶせて、洗剤の容器を強く押すと、ロケットが飛び出す。

材料の手に入りやすさ 普

つくりやすさ 易

製作時の工夫

- ・材料を変える。(シャンプーの容器、マヨネーズの容器など)
- ・筒の太さを変える。
- ・ロケットの長さや太さを変える。

遊び方の工夫

- ・飛ばすものの大きさや重さを変える。
- ・ロケットの向きを変える。
- ・押す強さを変える。
- ・押す場所を変える。
- ・遠くに飛ばす競争をする。
- ・高く飛ばす競争をする。
- ・飛ばしたロケットをキャッチして遊ぶ。
- ・筒の先に小さなものを詰めて、飛ばして遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・強く押すと、遠くまで飛ぶよ。
- ・強く押すと、筒から一気に空気が出て、遠くまで飛ぶよ。
- ・容器の中にある空気が押し出される力で飛ぶよ。
- ・飛ばすものが重たすぎると飛ばないよ。
- ・大きな容器でつくと、空気がたくさん入っているから、よく飛んだよ。
- ・筒の穴の向きを変えると、ロケットの飛ぶ向きが変わるよ。
- ・筒の太さでロケットの飛び方が変わるよ。

製作時間の目安 15分

参考文献

1) 教師用指導書、『わたしたちのせいかつ 資料編』, 大阪書籍, 2004年, p.32